

市報

かみ



平成5年

7/1号

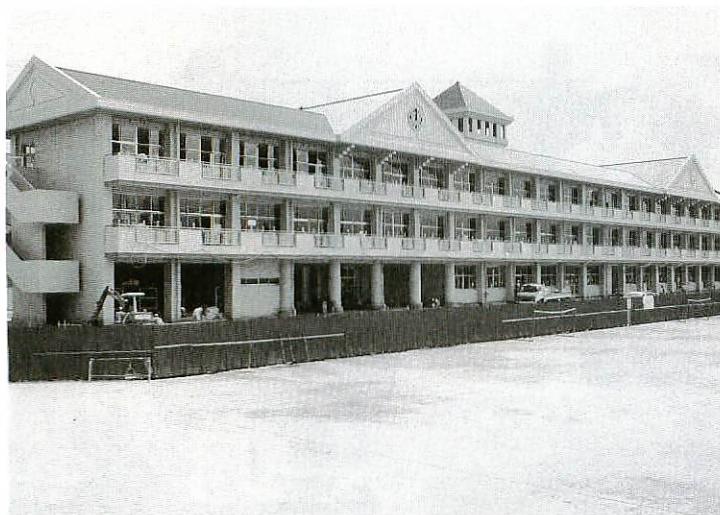
No.737

うるおいと活力あふれ未来にはばたく交流都市

予算の執行状況

平成4年10月1日から同5年3月31までの鳥栖市の財政状況をお知らせします。

平成5年3月31日現在

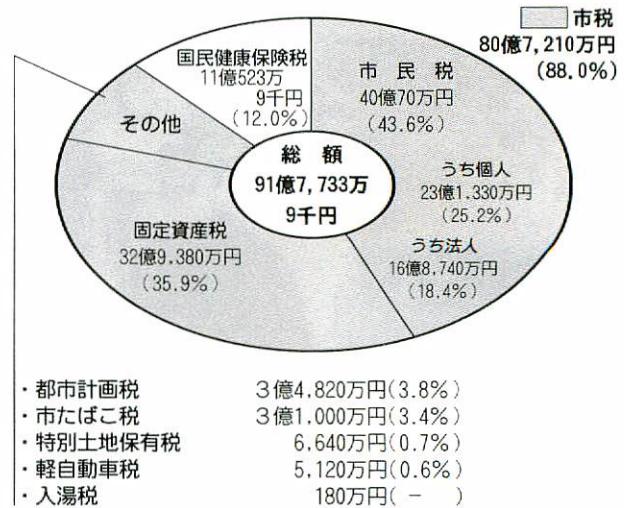


9月開校が待たれる鳥栖北小学校

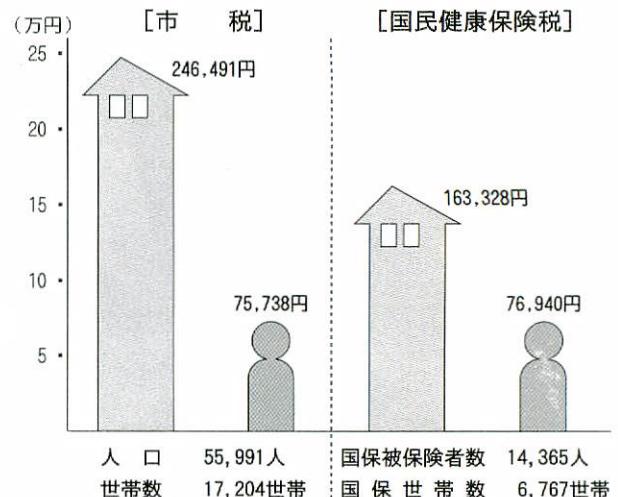


駅周辺開発の核となる定住・交流センター

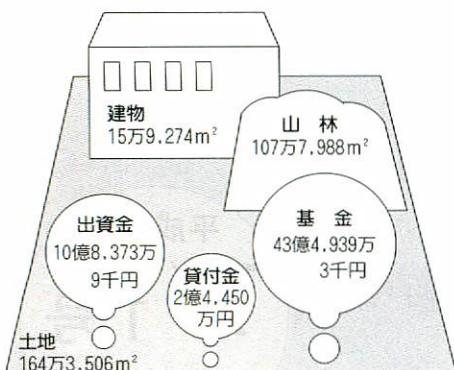
市民負担



●1世帯・1人当たり●



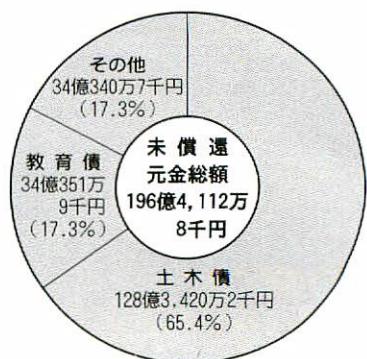
市有財産



一時借入金

| | |
|------------|------|
| 一般会計 | 0 |
| 特別会計 | 0 |
| 国民健康保険 | 0 |
| 老人保健 | 0 |
| 下水道 | 12億円 |
| 農業集落排水 | 0 |
| 鳥栖駅東土地区画整理 | 0 |

市債



平成4年度歳入歳出

収入と支出

| | [歳入] 予算額 | 収入済額 | 収入率 (%) | [歳出] 予算額 | 支出済額 | 執行率 (%) |
|-------------|-----------------|-----------------|---------|---------------|-----------------|---------|
| 一般会計 | 計 178億5,095万6千円 | 157億 448万3千円 | 88.0 | 178億5,095万6千円 | 150億2,017万8千円 | 84.1 |
| 特別会計 国民健康保険 | 30億2,933万2千円 | 27億2,748万4千円 | 90.0 | 30億2,933万2千円 | 25億4,256万5千円 | 83.9 |
| 老人保健 | 41億7,266万2千円 | 38億5,755万6千円 | 92.4 | 41億7,266万2千円 | 38億 989万1千円 | 91.3 |
| 下水道 | 30億9,285万3千円 | 16億9,134万2千円 | 54.7 | 30億9,285万3千円 | 27億3,041万9千円 | 88.3 |
| 農業集落排水 | 5億6,536万1千円 | 1億3,171万9千円 | 23.3 | 5億6,536万1千円 | 2億1,303万2千円 | 37.7 |
| 鳥栖駅東土地区画整理 | 1億2,413万4千円 | 4,686万3千円 | 37.8 | 1億2,413万4千円 | 7,164万4千円 | 57.7 |
| 水道事業収益的収支 | 10億2,567万1千円 | 10億4,066万6,916円 | 101.5 | 9億 714万3千円 | 8億9,414万8,149円 | 98.6 |
| 資本的収支 | 6億8,465万4千円 | 6億8,649万4,994円 | 100.0 | 10億2,316万112円 | 10億1,972万4,388円 | 98.8 |

● 一般会計 ●

[歳入]

[歳出]

(目的別)

(性質別)

| | | | |
|---------------------------------------|------|--------------------------------|--|
| 市 税 80億7,210万円 (45.2%) | 自主財源 | 総務費 25億4,295万2千円 (14.3%) | 義務的経費 人件費 扶助費 公債費 61億3,307万9千円 (34.4%) |
| | | 民生費 28億3,770万7千円 (15.9%) | |
| | | 衛生費 13億5,166万9千円 (7.6%) | |
| | | 農林水産業費 7億8,924万3千円(4.4%) | |
| 使用料及び手数料ほか 23億2,421万5千円 (13.0%) | 依存財源 | 土木費 47億8,127万4千円 (26.8%) | 投資的経費 普通建設事業費 災害復旧事業費 67億7,488万9千円 (37.9%) |
| | | 教育費 29億4,736万8千円 (16.5%) | |
| | | 公債費 11億3,133万円(6.3%) | |
| | | その他 14億6,941万3千円 (8.2%) | |

平成4年度は、歳入面で全国的に法人税をはじめ交付税など一般財源の伸びが鈍化しているなか、市税についてはほぼ例年どおりの伸びを示しています。

しかし、義務的経費の自然増に加え、現在進めている北部丘陵新都市開発整備事業や鳥栖駅周辺市街地整備事業など21世紀を展望した大型プロジェクトへの対応、鳥栖北小学校、基里公民館、いづみ園建設などの教育・福祉施設をはじめ公園、街路、道路の整備、公共下水道事業の区域拡大、同処理施設の拡張、農業集落排水事業の推進など、歳出面での行政需要はますます増大する傾向にあります。

主な事業

- 庁舎改修工事 1億8,269万1千円
- 電算センター増築等工事 6,199万7千円
- いづみ園建設事業 3億4,182万円
- 合併処理浄化槽設置事業 5,786万4千円
- 烟却炉定期点検補修工事 7,500万円
- 水辺環境整備事業（池田下ため池） 8,834万6千円
- 老朽農業用水路改修事業 4,065万2千円
- 準用河川改修事業（高田川、浦田川） 1億9,800万円
- 秋光川ジョギングロード整備事業 1億640万8千円
- 道路側溝等工事 1億4,500万円
- 道路舗装工事 1億5,500万円
- 道路新設改良事業 4億7,746万2千円
- 公営住宅改修事業 9,319万5千円
- 街路事業（今泉・田代線、鳥栖駅・山道線ほか） 6億5,022万4千円
- 公園事業（市民公園、中央公園、田代公園、東公園） 5億6,513万4千円
- 北部丘陵新都市事業 7,305万1千円
- 都市拠点総合整備事業（定住・交流センター建設） 5億3,000万8千円
- 鳥栖北小学校建設事業 11億1,750万6千円
- 基里公民館建設事業 2億319万8千円
- 埋蔵文化財発掘調査事業 1億2,768万5千円

中央婦人学級リフォーム教室 不用になつた古着を活用



カラフルな鍋つかみができ上りました

婦人が、豊かで生き生きとした生活を送る生涯学習の場である中央婦人学級「リフォーム教室」が毎週水曜日、鳥栖北公民館で開かれています。五月二十六日の教室には、三十歳代から六十歳代までの主婦二十一人が参加、家庭で不用になつた古着や端切れなどを持ち寄つて「鍋つかみづくり」に挑戦しました。

中央婦人学級は、教育委員会が毎年開いているもので、昨年参加者から「着らなくなつて押し入れにしまい込んでいる洋服などを利用して何かできないか」という声が寄せられ、今回の企画に。

同公民館主事の才田馨さんは、「使わなくなつたものが、鍋つかみなど

人学級「リフォーム教室」が毎週水曜日、鳥栖北公民館で開かれています。五月二十六日の教室には、三十歳代から六十歳代までの主婦二十一人が参加、家庭で不用になつた古着や端切れなどを持ち寄つて「鍋つかみづくり」に挑戦しました。

中央婦人学級は、教育委員会が毎年開いているもので、昨年参加者から「着らなくなつて押し入れにしまい込んでいる洋服などを利用して何かできないか」という声が寄せられ、今回の企画に。

同公民館主事の才田馨さんは、「使わなくなつたものが、鍋つかみなど



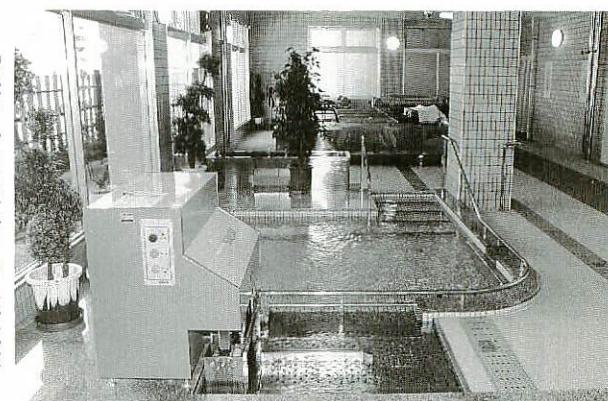
ちょっとした段差でも車いすではなかなか大変

年々増加する老人福祉サービスの需要に応える特別養護老人ホーム「真心の園」施設整備事業の落成式が五月二十八日、関係者約百二十人を集めて同園で行われました。

在宅寝たきりのお年寄りを園で預かってお世話をシート・ステイ専用の短期保護室を二百九十分方^{メートル}増築し、これまでの四床から二十床増やして計二十四床にしたほか、家庭での介護相談に二十四時間体制で臨む在宅介護支援センター九十一平方メートル、入園者やシート・ステ

業費は約三億八千二百万円。

真心の園は社会福祉法人寿恵会が県内二番目の特別養護老人ホームとして昭和四十四年に開設。入園者の介護・訓練のほか、デイ・サービスをはじめとする各種の在宅老人福祉事業を行い、地域福祉サービスの拠点としての役割を果たしています。



増築されたお年寄りの入浴施設

ふれあうって楽しいね

第7回ふれあい広場

の市民でにぎわいました。同広場にはボランティアグループ、福祉施設など二十八団体が参加。リハビリ相談、点字指導、パネル展示、ミニコンサート、バザーのほか車いすを体验するキヤップハンディや字幕つき映画「月光の夏」の試写会などが行われました。

この教室のほか中央婦人学級では、調理室で行う「栄養改善教室」と、議会傍聴や市政について考える「これから鳥栖市」も毎月一回開かれています。

カラフルで新しいものに生まれ変わる楽しさが受けています。わいわい言える雰囲気が欲しかったというおばあちゃんや仕事の合間をぬつて参加している看護婦さんもおられます。

これから徐々に着物を洋服に作り変えなどむずかしいものに挑戦して、来年は自分の作品を着てファッショントヨーができると話されます。

この会場に入りきれないほどの人が市価の半値以下で売られるタオルや石けん、衣類などを買い求め、同学園建設資金として百十四万七千十四円が集まりました。

シルバー人材センター総会

受注・会員増に備え組織強化



本年度の事業計画が決められた総会

社団法人鳥栖市シルバー人材センターの本年度初の通常総会が五月二十七日に鳥栖バレスで開かれ、四年度の事業・決算報告、五年度の事業計画と予算の承認、役員選出などが行われました。特に本年度は受注件数と会員数の増加を見込み、地域班を確立して連絡網を整備するなど組織の強化を図っていくことを決めました。

【理事長】田中友夫【常務理事】柿内正弘【理事】小田一男、平塚元、宮原久、古賀幸夫、宮原一郎、松浦根士、大久保武夫、松隈一郎、野口幸子、塚本昌則、高尾彰【監事】真谷信一、原忠男

昨年一月発足時には百五十九人だった会員数も今年三月末で二百七十五人に増え、昨

年十月以降半年間の実績では百三十四件の依頼のうち百十五件（個人八十三件、法人三十一件）の仕事を請け負い、百九十八人が延べ一千三百三十五日にわたって就業。六百万円の事業収入のうち事務費と材料費を引いた五百四十万円が就業した会員に配分されました。

センターでは「健康で働く意欲のあるお年

寄りが増えています。技能や経験を生かした地域社会への貢献や、生きがいづくりのためにも、ぜひ会員になつてほしい」と呼びかけています。

なお、役員、監事には次の

みなさんが選出されました。

【理事長】中野啓【副理事

長】田中友夫【常務理事】柿

内正弘【理事】小田一男、平

塚元、宮原久、古賀幸夫、宮

原一郎、松浦根士、大久保武

夫、松隈一郎、野口幸子、塚

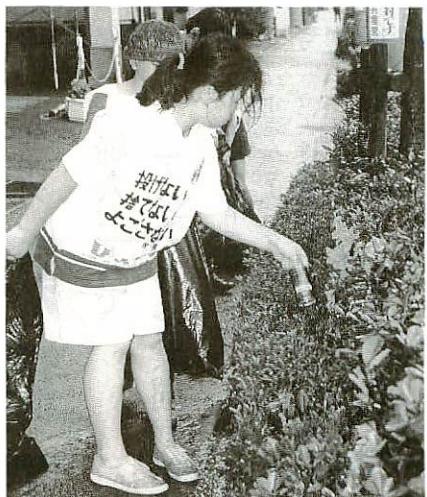
本昌則、高尾彰【監事】真谷

信一、原忠男

元町松永ビル内にこのほど

設置した誘致鳥栖委員会事務所の開設披露を兼ねたもので、名譽会長としてあいさつに立

雨に濡れながら空き缶を回収する鳥栖小の児童



ダンプ2台分の空き缶、ごみを回収

環境月間中の6月13日、県下一致に「ふるさと美化活動」が実施されました。

市と市公害防止連絡協議会でも、佐賀競馬場～市役所間の国道34号沿いと市役所～本鳥栖町交差点間で、空き缶回収活動を行い、鳥栖小学校の5年生9人ははじめ市民64人が参加。また、九千部学園の先生、生徒50人も平田町乗目交差点～蔵上町平塚交差点間で空き缶回収に協力しました。

参加者は、小雨が降るあいにくの天気にもかかわらず、熱心に歩道や道路沿いの植え込みに投げ捨てられた空き缶やごみを回収、2台のダンプ2台分が集まりました。



誘致実現に向け、今後の活動計画などが説明された

【理事長】中富正義会長は、「二十一世紀を担う若者の定住志向と時代を先取りするまちづくりが重要。プロサッカーの誘致は都市活性化のエネルギーとして、また、若者文化に大きな波及効果をもたらす原動力であり、若者に魅力あるまちづくりを目指す鳥栖市の方向と一致する。今大会を契機に、県、市議会をはじめ関係機関と協議を重ね、プロサッカー誘致実現に向けて努力したい」と述べました。

このあと石橋千和・市サッ

ズは昭和六十二年、二〇〇二年ワールドカップ出場選手の育成を目指して誕生。静岡県西部3部リーグからスタートし、連戦連勝を重ねて昨年、東海リーグ優勝。今年三月にはJ2(日本リーグの二つ下のリーグ)に入

りを果たし、現在、ウエゴ・マラドーナ選手を軸にバチスタ、金の両選手を補強、平成七年のJリーグ入りを目指しています。

トピックス

みんな登場

民生・児童委員16年に特別表彰

廣尾 寛さん（77歳・村田町）

「福祉の仕事に携わり、私自身いい勉強をさせてもらいました。大したことは特別していらないのに…」

十六年余りにわたって民生・児童委員を務めてこられた



毎日楽しくがモットーの松永さん(左)と松隈さん



功績により、四月十九日付で厚生大臣特別表彰を受賞されました。

三十六年間の教職生活を終え、昭和五十二年一月から民生・児童委員に就任。旭地区協議会総務会長、市レベルの連絡協議会総務などを務め、

したが、時代の流れとともに相談内容も大きく変わってきました。世間には深刻な問題を抱えて悩んでいる人がたくさんいます。一人で悩んでどうにもならなくなつてからでなく、もっと早い時期に相談に来ていただきたいですね

(3)民生都市民課整備係

市役所 まつぶ

今川喜代子

あんひと こんひと

⑪

相談を受けた件数は千五百件にものぼり、内容は人権、相続、離婚、家庭問題、子供のことなど広範囲に及びます。

「その人の身になって相談を受けるように心がけてきま

を歴任されました。

相談を受けた件数は千五百

件にものぼり、内容は人権、

相続、離婚、家庭問題、子供

のことなど広範囲に及びます。

「その人の身になって相談を受けるように心がけてきま

そういった委員の活動が一般の方によく知られていないと いうことがあります。これだけは必ず守らなければならぬことがありますから…」

優しい表情の中にもキリッとした厳しさがうかがえます。

整備係は、市民のみなさんが窓口に出される婚姻や出生などの届出書に基づいて、身分証明となる戸籍への記載や市内に在住される外国人の登録事務のほか、住民票や戸籍の謄抄本、各証明書が窓口でスムーズに発行されるよう、戸籍など書類の整理、保管を行っています。



今川喜代子

農業 新時代

△26△

「婦人三人で

アスパラを共同栽培

松隈千賀子さん、松永一重さん、大石ケイ子さんの三人は、高田町でハウス二棟二十六坪のアスパラを栽培。昨年六月に定植し、九月には出荷を始めました。

当初、一日二キロ程だった出

荷量も今では一日平均三十キロ、ピーク時には六十キロを出荷したこともあります。

三人が共同栽培を始めたきっかけは、以前、農作業の手伝いに行っていた水屋町の花苗農家からハウス一

棟を譲り受けたことから。ハウスでミニトマト、露地でブロッコリー、レタス、玉ねぎなどいろんな野菜を作りました。

ところが、一昨年の台風でミニトマトが全滅。次はどうしようかと考えていたときに、集落や農協の勧めもあってアスパラ栽培に取り組みました。毎朝八時から三時間ほど収穫し、午後は草取りなどハウスの管理をしています。

「これまでの野菜よりも手はかかりますが、自分たちの体調に合わせて無理はありません。忙しい時は家族も手伝ってくれます。特にお嫁さんたちの協力が何よりも大きなかが深ります」

収益も増え、今年三月からは給料制を導入しました。

「毎朝、起きるとすぐにハウスへ。毎日、楽しく農作業がモットーです」

「淡窓先生と水害」

鳥栖地域の幕末の学風に最も大きな影響を与えたといわれる、日田は咸宣園の広瀬淡窓先生の日記が郷土の先人たちによって紹介され、私もそれを興味深く読んでいる一人である。記録によると、淡窓先生は十三歳のころから既に田代に来遊されているが、これらが機縁となり、のちに東明館にも出向き、塾生の指導に当たられることになる。

文政十二年（一八二九年・四十八歳）には、五月十一日

七回藤島杯体操競技会が五月三十日、県総合体育館で開かれ、男子団体で鳥栖西中が優勝。個人総合では男子が寺崎征寛君（鳥栖西三年）、同女子は江里口奈緒さん（鳥栖三年）と原佐智子さん（鳥栖西二年）の二人がともに優勝しました。

三人は鳥栖体操クラブに所属し、毎日早朝一時間、夕方四時間半、鳥栖高校内の練習

Viva! ピバ スポーツ (23)

藤島杯体操競技会

3人が個人総合優勝

場で練習に励んでいます。鉄棒と床の二種目を制し初の個人総合優勝を果たしました。寺崎君は「得意の鉄棒と、床も取れましたし、自分としては満点です」と話します。同優勝は二回目という江

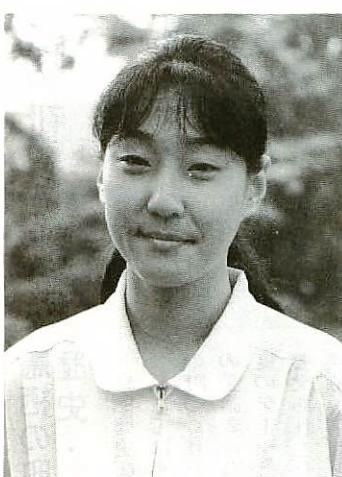
里口さん、原さんはそれぞれ五位と八位だったが、それぞれ五位と八位だったが、今年は優勝を狙えるレベルになりました。七月の中体連後には全九州中学生大会が控えています。指導にあたる関谷英正さんは「江里口、原の二人は昨年そぞれ五位と八位だったが、今年は優勝を狙えるレベルになりました。七月の中体連後には全九州中学生大会が控えています。指導にあたる関谷英正さんは



個人総合優勝の江里口、原、寺崎の3人

まで成長している」と話し、二人も「練習はきついけど頑張りたい」と意欲をのぞかせています。

さわやかさん (3)



キューピー株鳥栖工場勤務
末安 優子さん
(20歳、平田町)

に日田を発ち、甘木の駅舎泊、十二日には宰府の六度寺泊、十三日田代に達す。十四日東明館に住し、舜造侍史となりその後連日講座が開かれて同宿すとある。

この後連日講座が開かれていたが、たまたま五月二十五日には、次のような痛ましい記述がある。旧歴なのでそれが機縁となり、のちに東明館にも出向き、塾生の指導に当たられることになる。

「田代の館生野田俊太郎、謙次郎・文哉・蘭秀の三子を誘ひて行ひて、水漲を見る。翌朝遺体は発見される。場

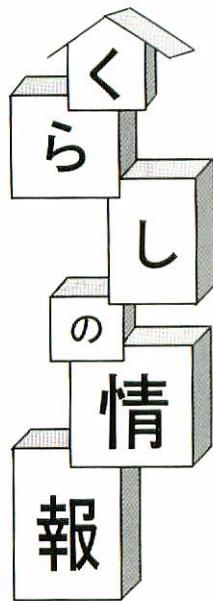
所は現在の酒井・水屋地区との説もあるが、俊太郎十六、七歳才氣あり、一を以て百を諷し、塾においては進級も第一の逸材であったことが記され、淡窓先生が講を辞して日

二十四八年の大水害復旧、二年の伊万里地区大水害殉職者家族の救援活動等にも参加し、水害の恐しさ、治水対策の重要性を身をもつて体験した。

田に帰ると乞われるなど、その落胆ぶりが伺われる。その後百六十年を経る間に全国大で巨費を投じ、治水工事等が進められているが、災害は今も後を絶たない。私も昭和二十四年、真木町新浜

に夜に及べり。数百人炬火を持て舟に乗り其の屍を求むれども得ず……」

今日も梅雨の最中、凄い雨が降り続いている。雨の中から、志を遂げることなく世を去った野田俊太郎少年の声が聞こえるような気がしてならない。お互に心を引き締め



下水道 責任技術者試験 配管技能者試験

平成二年三月に市の一部で下水道の使用が始まり、多くの家庭で水洗化工事が進められていますが、この改修工事は市が指定した工事店でなければ施工できません。また、

指定工事店になるためには、責任技術者や配管技能者を置くなど資格要件が必要です。

市では、下水道の責任技術者と配管技能者の試験を次とおり実施します。

スポーツ

一輪車教室と竹馬・けん玉教室

児童センター（社会福祉会館内）では、児童の平衡感覚や反射神経、根気強さを養う

「一輪車教室、竹馬・けん玉教室」を開きます。各教室とも時間は午前十時から正午まで。保護者同伴のこと。一輪車教室のみスポーツ保険料四百円が必要です。用具はすべて準備します。

申し込みは、いずれも七月二十日までに同センター（☎ 853616）へ。先着二十人

（853616）へ。先着二十人

歳以上の方

壯年サッカー

市民水泳大会

練習日 毎週金曜日午後七時から同九時まで（十一月まで）
練習場所 田代小学校運動場
申し込み 教育委員会社会体育課（☎ 853522）へ
対象者 小学三～六年生
◆竹馬・けん玉教室
とき 八月二日（月）・三日（火）の二日間
対象者 小学一～六年生

開催日 七月二十六日（月）から同三十一日（土）までの六日間
◆一輪車教室
とき 小学三～六年生

練習日 每週金曜日午後七時から同九時まで（十一月まで）
練習場所 田代小学校運動場
申し込み 教育委員会社会体育課（☎ 853522）へ
対象者 小学三～六年生
◆竹馬・けん玉教室
とき 八月二日（月）・三日（火）の二日間
対象者 小学一～六年生

第13回ダブルス選手権大会

市バドミントン協会主催。
七月十一日（日）の開催予定が次とおり変更になつていますので、ご注意ください。
とき 七月十日（土）午前九時半
ところ 若葉小学校ブール
参加資格 高校生以下を除く市内居住者

とき 七月十八日（日）午前十時半受け付け
ところ 若葉小学校ブール
参加資格 高校生以下を除く市内居住者

月額一万五百円です。
口座振替を利用すると納め忘れがなく、安全・確実で便利です。預金通帳、印鑑、納付書を持って、金融機関の窓口で手続きをしてください。

詳しく述べる市内居住者は、申込みは（☎ 853583）へ。

保険料の納付は忘れずに

本年度の国民年金保険料は月額一万五百円です。
口座振替を利用する場合、忘れないで、安全・確実で便利です。預金通帳、印鑑、納付書を持って、金融機関の窓口で手続きをしてください。

詳しく述べる市内居住者は、申込みは（☎ 853583）へ。
お問い合わせは教育委員会社会教育課文化財係（☎ 856955）へ。

福祉

現況届は今すぐ提出を

今年五月現在で児童手当を受給されている方に、福祉事務所から児童手当現況届の用紙をお送りしています。まだ

鳥栖歴史研究会（前間辰三会長）では平成五年度「鳥栖の町づくりと歴史・文化講座」の受講者を募集します。本年度のテーマは「対戸藩領基肄養父あれこれ——江戸時代の鳥栖」講義と現地見学会を交

え付けの申込用紙に必要事項を記入し、受験手数料（一試験につき千円）を添えて、七月十二日から同二十三日までに同課庶務係（☎ 853542）へお申し込みください。

なお、希望者は講習会を行いますので、詳しく述べる市内居住者は、申込みは（☎ 853522）へ。
種目 個人（五十歳以上と百歳未満の市民プール）

と き 八月十四日（土）午前九時

対象 小学生の男女
種目 個人（五十歳以上と百歳未満の市民プール）

月 十二日から同二十三日まで
月 十二日から同二十三日まで
月 十二日から同二十三日まで

「こ存じですか

社明運動7月は強調月間

「社会を明るくする運動」

（☎ 853552）へ。

催し

は、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築く全国的な運動です。
この運動の一環として、広報映画「十七歳のはばたき」を七月二十九日（木）午前十時から同五十五分まで、STSサガテレビで放映しますので、ぜひご覧ください。

郷土資料講座

本年度は「郷土の自然と歴史に親しむ」というテーマで、昨年度までのエコロジー講座、古文書講座、考古学教室を一

本化、毎回、専門の先生方を講師に招き、広く郷土の歴史や自然、文化にちなんだ内容

の講演会を開きます。

七月下旬から月一～二回程度、土曜日の午後を予定。日

時、内容は随時市報でお知らせします。

お問い合わせは教育委員会社会教育課文化財係（☎ 856955）へ。

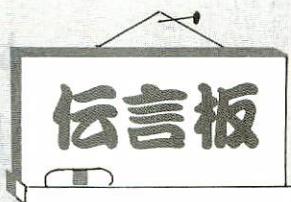
歴史・文化講座

鳥栖歴史研究会（前間辰三会長）では平成五年度「鳥栖の町づくりと歴史・文化講座」

の受講者を募集します。本年度のテーマは「対戸藩領基肄養父あれこれ——江戸時代の

衆議院議員総選挙は7月4日公示、18日投票です。

(五) 3507 市選挙管理委員会



■鳥栖北地区グラウンド・ゴルフ教室

7月26日(月)から同30日(金)まで午後5時～同7時(5日間)、鳥栖中学校運動場。対象は鳥栖北地区に居住する方。同地区体育協会主催。詳しくは鳥栖北公民館(☎853631)へ。

■市とろうきんが協調融資

鳥栖市と佐賀労働金庫がタイアップして、市内に居住する満60歳未満の方で、勤続年数が1年以上年収が450万円以下の方を対象に、教育費や入院費など生活資金をご融資します。金利年4.9%、融資額150万円まで、返済期間は5年以内。融資を希望される方は毎週木曜日午前10時から正午まで、市商工課内に開設している勤労者金融相談所でご相談ください。詳しくは商工課(☎853607)へ。

■消防設備士試験

8月29日(日)午前9時、佐賀西高等学校。受験申し込みは7月19日から同26日までに(財)消防試験研究センター佐賀県支部(〒840佐賀市松原1-2-35佐賀商工会館西別館2階)へ。詳しくは鳥栖・三養基地区消防事務組合予防課建築係(☎837996)へ。願書は同係に用意しています。

■郵政外務職員募集

九州郵政局では、九州各地の郵便局で郵便物の配達、取り集め、郵便・貯金・保険の各種商品の販売などに従事する郵政外務職員約290人を募集します。受験資格は昭和38年4月2日から同53年4月1日までに生まれた方。第1次試験は8月22日(日)。願書の受け付けは7月1日から同15日まで。受験案内、願書は各郵便局に用意しています。詳しくは鳥栖郵便局総務課(☎822340)へ。

互に、原則として毎月第三金曜日と第三曜日に開講します。受講は無料ですが、現地見学会は実費負担となります。定員五十人で第一回目は次のとおりです。

とき 七月十六日(金)午後7時～9時
ところ 鳥栖商工会館
内容 講義「対州藩田代領の成立について」
申し込み 鳥栖歴史研究会・石橋新次(教育委員会文化財係☎853695)へ

画局生活文化課住まい県づくり推進室(〒840佐賀市城内1-1-1五九☎0952257340)へ。はがき一枚で二人まで入場可能。氏名を

ところ 佐賀市文化会館
応募方法 官製はがきに入場券希望・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号を明記し、七月三十一日までに佐賀県企

連名でご応募ください。なお、申し込み多数の場合は抽選となります。

申込書は、鳥栖歴史研究会館内では七月二十二日(木)午後二時から幼児と小学校低学年の児童を対象に、につこ

寄付 5月31日
(敬称略)

佐賀県では、県のイメージソング「風はみらい色」を作成。完成を記念して作曲を担当した財津和夫さん(元チユーリップ)を招いての発表会に千六百人の方を無料招待します。

とき 九月五日(日)午後一時半

△下田善生(山浦町、亡妻智子) △樋口勝英(古賀町、亡父秀藏) △松隈作美(蔵上町、亡妻ヨシエ) △大石春一(曾根崎町、亡父圓二) △古賀アサヲ(本鳥栖町、亡夫武夫) △半田重敏(田代本町、亡母キミ) △百青郁(今泉町、亡夫実) △久晴寿(永吉町、亡父勲) △古賀チエ子(三島町) △山路カズエ(宿町、亡母清子) △野中良司(同、亡祖母ミキ) △原シンゴ(加藤田町、亡夫福次) △三橋シモ(鎌田町、亡夫五) △梁井郭(同、亡母ソノ)

△内田ミサヲ(原古賀町、亡夫喜代松) △寺町マサ(桜町)

△香典返し 社会福祉協議会へ △有村ミヤ(萱方町、亡夫静) △志藤占三(一本杉住宅、亡妻トミ) △佐藤俊一(神辺町、亡父和七) △杉山和典(轟木町、亡母文) △緒方敏(宿町、亡母清子) △野中良司(同、亡祖母ミキ) △原シンゴ(加藤田町、亡夫福次) △梁井郭(同、亡母ソノ)

△下田善生(山浦町、亡妻智子) △樋口勝英(古賀町、亡父秀藏) △松隈作美(蔵上町、亡妻ヨシエ) △大石春一(曾根崎町、亡父圓二) △古賀アサヲ(本鳥栖町、亡夫武夫) △半田重敏(田代本町、亡母キミ) △百青郁(今泉町、亡夫実) △久晴寿(永吉町、亡父勲) △古賀チエ子(三島町) △山路カズエ(宿町、亡母清子) △野中良司(同、亡祖母ミキ) △原シンゴ(加藤田町、亡夫福次) △三橋シモ(鎌田町、亡夫五) △梁井郭(同、亡母ソノ)

△香典返し 社会福祉協議会へ △二十万円 : 扶桑開発(株)(杵島郡大町町、代表取締役谷口芳男)市育英資金へ △五万円 : 黒田敬作(原古賀町)交通遺児へ △八万八千二百円 : (株)ブリヂストン鳥栖工場(工場長馬場誠)、ブリヂストン労働組合久留米支部鳥栖分会(分会長松尾隆紀)麓小学校へ △掛時計、世界時計(七万円) : 昭和二十八年同小卒業生一同(代表篠原範幸)

△体育館用ステージ幕(六十円)

りぼつかり座による「風の子あそびやとっぴんしゃん」を上演します。入場は無料。ぜひ見に来てください。

前号二ページ、すこやかセントラだよりの表中、1歳6か月児健診「7月29日木」は「7月23日金」の誤りでした。

おわびして訂正します。

訂正

高年齢者職業相談室(市役所商工課内)では、高齢者への職業紹介などを行っていますが、現在企業から次のような求人申し込みがあつています。

詳しい仕事の内容などは同相談室(☎853556)へ。

●警備員(市内) : 男十八歳十三歳、十五万～十八万円

●マイクロバス運転手(本町) : 男四十五～六十五歳、四十～六十五歳、十二万円

●倉庫整理(北茂安町) : 男四十～六十五歳、十二万円

●交通誘導員(市内) : 男二十二万円

●組立工(村田町) : 女十六歳六十五歳、十四万四千円

●樹木(つづじ十七本・さざんか四本・そてつ一本・十五万円) : 同 基里中学校へ

●樹木(つづじ十七本・さざんか四本・そてつ一本・十五万円) : 同 田代老人福祉センターへ △碁盤、碁石、碁筒(三万円) : 宮原克義(神辺町)

●仕上作業員(藤木町) : 女十六歳六十五歳、時給五百五十円

●仕上作業員(藤木町) : 女十六歳六十五歳、十二万円

高齢者就職情報

中世山城と筑紫氏

(13) 筑紫氏 その十二

永禄十年(一五六七)、筑紫惟門は不慮の死をとげますが、この惟門の領地や家老について福岡黒田藩筑紫辰五郎家に伝えられた「筑紫家覚書」には次のように記されています。

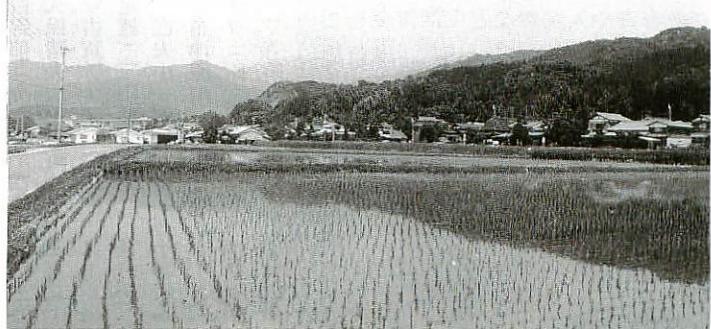
筑紫下野守惟門領分

| | | |
|--------|--------------|-----------|
| 肥前ノ内 | 同國ノ内 | 筑前ノ内 |
| 一基肆郡 | 一養父郡 | 一那加郡 |
| 筑前ノ内 | 同國ノ内 | 同國ノ内 |
| 一早良郡 | 一三笠郡 | 一夜須郡半郷 |
| 同國ノ内 | 筑後ノ内 | |
| 一筵田郡 | 一三伊郡 | 一三原郡 |
| 惟門家老 | 今村河内 | |
| 此兩人武侍也 | 牛原左門 | |
| | 大村善現 惟門家老 | 筑前ノ内嘉平ノ居城 |

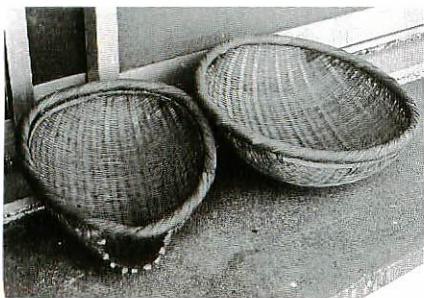
この当時、領地は決して一円(全域)支配ではなく、各武将の領地が入り組んでいるのが実態で、それらを勘案して惟門の領地を見ると、一円支配が及んだ地域(基肄郡・養父郡)、一部一定の支配が及んだ地域(那加郡・三笠郡)、一部領地のある地域(早良郡・夜須郡・筵田郡・御井郡・三原郡)に分けられ、およそその惟門の勢力範囲がうかがわれます。

惟門の家老三名のうちでは牛原左門の名前が注目されます。おそらく現在の牛原町に本拠を有する武士であつたと考えられ、鳥栖市の地名に関連し興味深いことです。

牛原左門が本拠をおいたと思われる牛原町一帯



(41) 箕・籠



調理用具として多種多様に使われるザル

竹はモンステラ地帯に豊富にあり、容器、建具、玩具、樂器、そして食用にするなど用途は広く、日本人もさまざまな使い方をしており、調理用具として多種多様なものがあります。野菜や団子をゆでるユデザル。ザルに柄が付きゆでたものをすくい上げるスイノウ。水洗いしたものを水切りするメザルやメゴにはいろいろな大きさがあり、風通しも良いため食料の保存用にも使われました。細

今号の表紙



農業後継者を育てようとJA鳥栖基山・安楽寺青年部が6月13日、同町の水田で田植え・ドロンコ大会を開きました。地元農家の小中高生とその親など約70人が参加し、泥まみれになってそり競争や綱引き、リレーを楽しんだあと、昔ながらのすきとまがを使った代かきの実演や手と機械による田植えを体験しました。



市の花ハナショウブ



市の木モチノキ

◆赤ちゃんの写真を募集 「パパ撮って」に掲載する赤ちゃんの写真を募集。写真とひと言を添えて企画課広報統計係(☎853513)へ。

パパ撮っこ



羽根康晴さん由美さんの長女
加奈子ちゃん
(二歳四ヶ月・牛原町)

●ママからひと言

なんでも好き嫌いなく食べる
加奈ちゃん 大きく育ってね

人 口

平成5年6月1日現在

総 数56,009人 (+32)

男 26,725人 (+ 9)

女 29,284人 (+23)

世帯数17,272世帯(+41)

7月の納税

固定資産税(2期分)
国民健康保険税(2期分)

納期限●8月2日
(口座振替は7月30日引き落とし)

水道の修繕

鳥栖市管工事協同組合

TEL 84-2500

水道の修繕はすべて上記へ
お申し込みください